

「エコロコしぜんたいけん (昆虫)」体験実習

【目標】 あっ虫だ！ 笑顔で遊べる すてきな先生

【内容】 虫とりしよう → 大ききくしてみよう (デジタルマイクروسコープで拡大観察) → 質疑応答 等

虫をつかまえる、さわる

虫さんは、前に歩く、上に飛ぶ、下に落ちる
次の動きを想定できると、つかまえやすいです

手でつかむときは、つままず、つつみこむ
こわがって、体の一部だけをつまむと、虫は暴れます

チャック袋の活用 (ポケットに常時2、3枚入れておくと安心です)
小さい虫や、さわってもいいかどうか、わからないときに

ペットボトルの活用
バッタの赤ちゃんなど、傷みやすく、すばしいこい虫に便利


虫あみは、飛び道具
手が届かないとき、飛翔する虫に、使います

【デジタル教材】

エコロコレクション
PDF ファイル




→ エコロコレクション p.12

→  「かまきりリレー」にチャレンジ

→ チャック付きポリ袋の使い方



→  ペットボトルで
「ばったゲッター」をつくる

虫の入れ物

個室がベスト、または、大広間で
密集を避ければ、虫は傷みません

「虫かご」「飼育ケース」の注意点
虫かごは、乾燥が激しいです
飼育ケースには、草を入れましょう (虫の足場として)

→ 小型ペットボトル セレクション



→  大きな虫かご使用例
(むしとりえんそく)

虫の育てかた

衣・食・住をそろえ、乾燥を防ぐ (夏は高温に注意)
しおれた草は、食べません

ペットボトル、ロックパック、タッパーを使う
餌の出し入れや掃除がしやすく、乾燥しにくい。
「飼育ケース」は水の生き物やカブトムシの幼虫に使います

個室がベスト、または、大広間で
とくに、別の種類はいっしょにしない方が、安全です

→ バッタをそだててみよう
(ペットボトル)



→ イモムシをそだててみよう
(ロックパック、タッパー使用)

→ (応用編)
「はらぺこあおむしショー」



危険な虫 (ほとんどいません!) と、回避策

スズメバチ、アシナガバチ・・・巣をつつかない限り、攻撃しません

毛虫・・・要注意は、チャドクガ、イラガのみ。食痕を早期発見し、駆除。サザンカ、ツバキを除去 (チャドクガ)

